

こんな映画観ました()

100、000年後の安全

知り合いに勧められ観てきました。フィンランドは国家政策で、原発で発生した高レベル放射性廃棄物を硬い岩を削って地下500mに地下都市のよいうな巨大システム「オンカロ（隠された場所）」に10年間保管しようと進めています。廃棄物が一定量に達すると施設は封鎖され、二度と開けられないことはない。しかし、容器が壊れないのか、10万年後そこに暮らす人々に、危険性を確実に警告できる方法があるだろうか。誰がそれを保障できるだろうか。この映画は放射性廃棄物の危険性、未来の地球の安全を問いかけている。・・・東京電力福島原発事故はまさに原発の危険性を実証した。今こそ、再生可能な自然エネルギーへの転換が映画が問いている。

(T・T)

【上映は秩父に「街の映画館」をつくる会】

こんな映画を観ませんか

Workers II ワーカーズ

11月17日(日)

会場 皆野町皆野 4048-1

ムクゲ自然公園文芸館ホール

前売り 1000円 当日 1200円

開場 11...30

1回月上映 12...00

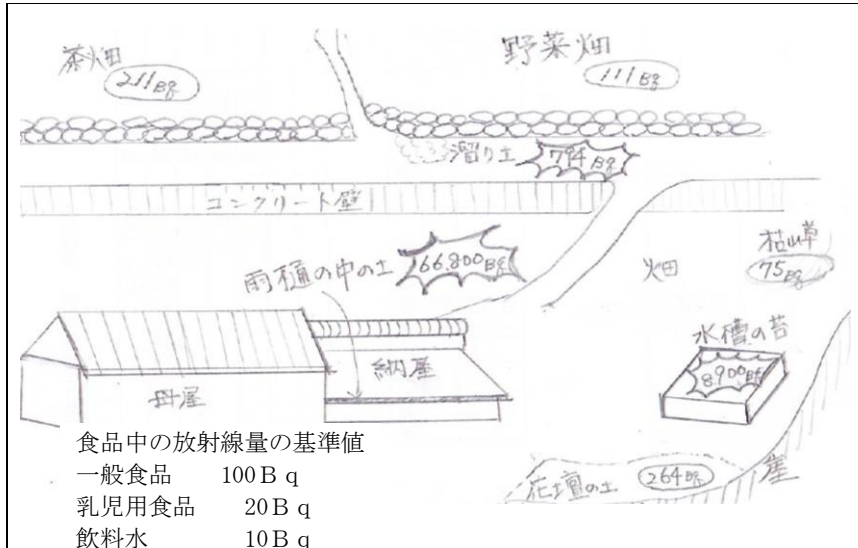
2回月上映 14...30

みんなで働く みんなで生きる

あたらしい働き方のはなし

主催秩父地区皆野上映実行委員会

忘れないで！見えなくても、臭わなくても、まだある放射線



みなこの民報に連載された、冊子「秩父事件に感想文が寄せられました」

論理的で上手な文章ですね。たくさん

の文献を調べ自らの分析も述べていることに感心しました。埼玉平和資料館(?)から「秩父事件」資料もなくなつたとか聞きましたが、国だけでなく地方自治体でも軍国主義復活、「戦争する国づくり」がどんどん進んでいます。秩父事件のように国民の不満はいつか劇的に爆発します。その爆発は正しい理論と組織に導かれたとき新しい社会が生まれます。このような感慨にふれることができました。ありがとうございます。

新米議員のひとりごと

常山 知子

11月2日、曇り、私他3名、大淵にある登山口から前原尾根コース(通称皆野アルプス)を破風山へ登り野巻に降りてきました。破風山へ登るコースはいろいろありますが、このコースが一番長く3時間近くかかりました。

秋は始まったばかり、登山口からすぐ急登です。土のクッションが心地よい山道が続く。アップダウンあり、岩場、見晴ありでまさに「皆野アルプス」。登山者を満足させてくれるコースです。

しかし、先日の台風で大きな木が根こそぎ倒れていたり、松の木が枯れかかっていたり、倒木が目立ちました。これからの整備が大変だと感じました。

9月議会で、このコースを整備・宣伝し登山客を呼び込むよう質問し、町の答えは前向きでした。山頂に到着。眼下に広がる皆野や秩父の街や山々。目の前の美の山が小さく見えました。是非一度「皆野アルプス」コースで破風山へ登ってみませんか、ただし、健脚向きです。

生活・法律相談 お気軽にご相談下さい

町議会議員 常山 知子

電話・FAX 62-6733

大企業の内部留保を賃上げに！

原発ゼロこそ経済に展望ひらく！